

みなみかぜ 6月号

[図書館 HP] <http://www.minabe-h.wakayama-c.ed.jp/libHP/top.html>

校内読書週間が終了しました。図書館クイズはたくさんの生徒が参加してくれました。また11月に読書週間があるので、今回、抽選にはずれた人や、お目当ての雑誌がもらえなかった人は、次回も挑戦してくださいね。

さて、梅雨に入ってジメジメ&ムシムシの暑い日がやってきました。図書館では『雨を読もう』等、季節の展示やオススメの本の展示を行っています。図書館には、読んで楽しい、見て楽しい、色々な本があります。テスト勉強の気分転換にも図書館を利用してくださいね♪

図書館利用の注意点

※貸出期間について

→ 通常：ひとり5冊、2週間。

返却期限が切れても借りていたい場合は、本を持って図書館に延長手続きをしに来てください。

※ 貸出期間を過ぎても、本を返却しない人が、多くいます。
すぐに返却に来るか、延長手続きに来てください。
あなただけの本ではありませんよ？

雨を読もう

～雨の日にこんな本はいかが??～

今月の
展示

『幸せのしずく World of Water Drops』 浅井美紀 扶桑社

この本は身近にある“小さな世界”を写した写真集。小さなアリと小さな雫。人間にはあまりに小さすぎて見えない世界。アリにとってはいつもと変わらない世界なのかな？

『雨の名前』 高橋 順子, 佐藤 秀明 小学館

降り方、降る場所、降る時期によって、雨にも名前があるって知ってました？雨を表すのに、こんなにもたくさんの言葉が使われるのは、きっと日本だけ。日ごろはうっとおしく感じられる雨も愛おしくなるのでは？

『ふたりはともだち』 アーノルド・ローベル 文化出版局

仲よしのがまくんとかえるくんを主人公にした、ユーモラスな友情物語です。

5編収録した短編作品なので、気に入る話があると思います。小学校の国語の教科書に掲載されていた「おてがみ」も収録されているので、懐かしく感じるかも。